

まちは磨けば光る!

景観基本計画策定委員会 椎原晶子副委員長
(晶地域文化研究所代表)のレクチャーより

椎原委員は、1980年代に谷中に移り住み、まちと自分たちの暮らしをともに活かすため、地域の特色を活かしたまちづくり活動を行っています。

第3回策定委員会では、谷中のまちづくり活動について、レクチャーしていただきました。

谷中は、今では谷根千と言われ、心地良いまちなみとして、定番の散策のコースになっていますが、40年前は寂しいまちでした。1970年代後半に、谷中のまちづくりの有志が集い、地域雑誌の創刊や、まちづくりグループの設立などが行われました。また、町内会や区役所等とともに協議会が設立され、今ではNPO法人として、まちづくり支援や、歴史的建物の保全活用などの活動を行っています。

●谷中のまちづくりの主なポイント

- ・磨けば光るようなまちの良さの再発見を行う。
- ・まちの景観を良くするために、住民が主体的に行政に提案を行う。
- ・人と人をつなぐ活動を実施する。

なるほど!!
まちづくりは、地域の力が大切
なんだね。そして、長い時間がか
かるものなんだ。



調布市景観基本計画市民検討会を終えて

全5回(臨時会を含む)にわたる検討会が12月14日(水)をもって終了いたしました。30名の検討委員のみなさんには、調布市の景観について熱心に検討していただきました。市民ならではの意見も多くいただき、調布市らしい景観基本計画ができあがると思います。

これからも景観まちづくりについての活動を続けていきたいという力強いお言葉もいただきました。

みなさん、
ありがとうございました。



市民検討会の風景

お知らせ

第4回調布市景観基本計画策定委員会は、1月19日(木)午前10時から、教育会館2階201会議室で行います。

先着10名まで傍聴できますので、ご興味のある方は、当日、会場へお越しください。受付は、当日午前9時30分から午前9時50分までです。詳しくは、市報12月20日号及び市のホームページ <http://www.city.chofu.tokyo.jp/> をご覧ください。

景観基本計画等にご質問等のある方は、下記の連絡先までご連絡ください。

調布市では、景観基本計画の策定過程等をわかりやすく、景観だよりでお知らせをしていきます。

発行 調布市都市整備部 都市計画課 都市計画係

Tel : 042-481-7453 Fax : 042-481-6800 mail : tikubetu@w2.city.chofu.tokyo.jp

ちょうふ 景観 だより

第4号

平成24年1月11日発行



調布市民駅伝競走大会

第3回調布市景観基本計画策定委員会 を開催しました。

第3回調布市景観基本計画策定委員会を、平成23年11月22日(火)に開催しました。当日は12名の委員の方にご出席いただき、調布市らしい景観形成について検討しました。

■策定委員会での主な議論(抜粋)

- 景観形成の推進方策について、次の点を踏まえた検討を行う。
 - ・景観形成に関わる横断的な庁内体制
 - ・身近な生活景観の価値を向上させるような市民参加の具体的仕組など(小学校区単位での景観まちづくりの推進など)

これらの策定委員会での議論をもとに、景観基本計画を策定していきます。

今号の目次

- 第3回調布市景観基本計画策定委員会を開催しました。(1ページ)
- 15の市民景観まちづくりビジョン(2~3ページ)
- まちは磨けば光る!(4ページ) ● 市民検討会を終えて(4ページ)

15の市民景観まちづくりビジョン

平成23年7月から12月までに開催した全5回の調布市景観基本計画市民検討会における検討の結果を、「15の市民景観まちづくりビジョン」としてとりまとめました。調布市の景観に対する市民検討会委員の熱い思いが込められています。市民みなさんの力で、調布市をもっとすてきなまちにしていきましょう。

この「15の市民景観まちづくりビジョン」は、第4回調布市景観基本計画策定委員会(平成24年1月19日(木)開催)に報告を行い、調布市景観基本計画に反映していきます。

※写真はすべて市民検討会委員のみなさんに調布市内を歩きながら撮影していただいたものです。



<p>1 市民一人ひとり、地域全体で身近な景観の向上に取り組もう</p>	<p>2 子どもたちの思い出に残る景観を守り育てよう</p>	<p>3 安心して子育てができ、高齢者も快適に過ごせる生活環境を育てよう</p>	<p>4 人の優しさや笑顔が伝わるような景観の魅力を高めよう</p>	<p>5 坂や路地など、安らぎを与えてくれる身近な景観を大切にしよう</p>
<p>6 身近に田畑がある、のどかさが漂う景観を大切にしよう</p>	<p>7 心地良く、楽しく歩くことのできる歩行景観の魅力を高めよう</p>	<p>8 人の温かみやにぎわいを感じる商店街の魅力を高めよう</p>	<p>9 新しいものと残すものとのバランスを考えよう</p>	<p>10 様々な地域の個性が感じられる景観を大切にしよう</p>
<p>11 社寺、古道、鎮守の森など、引き継がれてきたものを大切にしよう</p>	<p>12 みんなの愛する場所(国分寺崖線、野川、多摩川、深大寺など)を大切にしよう</p>	<p>13 穏やかな時間の流れを感じる多摩川や野川などの水辺の魅力を高めよう</p>	<p>14 鳥のさえずりや虫の音が聞こえる水辺や田園風景を大切にしよう</p>	<p>15 自然が織りなす季節や時間の変化を大切にしよう</p>